

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 9 月 12 日 (2013.9.12)

【公表番号】特表 2013-501117 (P2013-501117A)
 【公表日】平成 25 年 1 月 10 日 (2013.1.10)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-002
 【出願番号】特願 2012-523366 (P2012-523366)
 【国際特許分類】

C 0 8 L 27/12 (2006.01)
 C 0 8 K 9/06 (2006.01)
 H 0 1 L 31/042 (2006.01)
 B 2 9 C 49/04 (2006.01)
 B 2 9 C 51/08 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 27/12
 C 0 8 K 9/06
 H 0 1 L 31/04 R
 B 2 9 C 49/04
 B 2 9 C 51/08

【手続補正書】
 【提出日】平成 25 年 8 月 5 日 (2013.8.5)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

下記 (i) および (i i) の段階を有するフッ化ビニリデンのポリマーまたはコポリマー (P V D F) と、少なくとも一種の充填材とを含む組成物の製造方法：

(i) 上記充填材をメチルメタアクリレートのポリマーまたはコポリマー (P M M A) 中に分散させてアクリルマスターバッチを作り、

(i i) 上記のアクリルマスターバッチを上記 P V D F 中に熔融状態で混合する。

【請求項 2】

上記充填材が T i O₂、S i O₂、C a O、M g O、C a C O₃ および A l₂ O₃ の中から選択される請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

上記 P V D F が二フッ化ビニリデンのホモポリマーである請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

上記 P V D F が二フッ化ビニリデンと少なくとも一種の他のフルオロンポリマーとのコポリマーであり、このコポリマーは少なくとも 50 重量 % の V D F を含む請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 5】

上記の他のフルオロモノマーが H F P である請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

紫外線に対して不透明で、可視領域で透明で且つ長期安定性を有する請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の方法で得られた単層フィルム。

【請求項 7】

フロントシートおよび／またはバックシートが請求項 6 に記載のフィルムから成る太陽電池パネル。